

新しい生活様式における民生委員児童委員活動に向けて

News letter **M I N S E I**

Vol. 2 2021.6

厚木市南毛利南地区民児協 副会長 江良泰成さん

コロナ禍のいまこそ、

民生委員・児童委員としての

本来活動を大切に



厚木生まれ厚木育ちの福祉の専門家

生まれも育ちも厚木の江良さん。ご自身が住んでいる地域も高齢化が進んでおり、昔から知っている地域の人たちが高齢化していくのを感じていました。そんな折に民生委員・児童委員になってほしいと依頼された際、現在は他市の施設に勤めていることもあり、ワンプクだった自分を育ててくれた地域に還元したいと考え、委員を引き受けました。

委員を引き受ける以前より福祉職として従事しており、特別養護老人ホームでの相談員を経て、現在は子どもから高齢者までの相談をワンストップで受け止める、家庭を対象とした福祉施設のセンター長を務めています。福祉の専門家としての知識や経験を活かし、積極的に活動を行っています。

副会長に就任した直後のコロナ禍

民生委員・児童委員を引き受けて5年目の現在、江良さんは地区民児協の副会長も務めています。戸別訪問だけでなく、高齢者の集まりなども、できる範囲で積極的に参加するようにしてきました。しかし、副会長就任直後に新型コロナウイルスによる活動制限となり、さらに緊急事態宣言が出てからは公民館も借りることができず、定例会なども開催ができなくなってしまい、ここ1年ほど集まりができていません。

定例会だけでなく、老人会・子育てサロン・学校行事なども開催されない中で、情報を得る機会が格段に少なくなり、書面ではタイムラグが発生してしまいます。こうした状況下で、感染症対策を行ったうえでの訪問活動に重点をおくことにしました。

コロナ禍だからこそ訪問活動に力を入れて

民生委員・児童委員の活動は多岐に渡り、「8割が他団体から依頼される活動」と江良さんは言います。しかし、地域や関係機関とつながる活動の大切さは分かりつつも、やはり地域住民の顔を見ることのできる戸別訪問が一番大切であると考えているそうです。コロナ禍で地域のイベントが軒並み中止になる中で、「委員本来の活動に従事できる時間が増えた」と感じています。また、外出自粛が呼びかけられる中で土日でも家にいる方が多く、訪問しやすくもなっています。

訪問の代わりに感染対策も兼ねた電話活用も考えられますが、最近では詐欺対策のため、電話をかけても出ない方が多くなっています。訪問であれば顔を確かめることができるので、玄関を開けてくれるといえます。

土日の時間を訪問に充てても、1世帯に月1回しか訪問できませんが、その日を心待ちにして、この1カ月起こったことを話してくれる地域の高齢者がいます。コロナ以前はお茶を飲みながら30分ほど話すことなどもありましたが、現在は玄関先で顔を見て少し話すだけにとどめています。玄関先であっても、「直

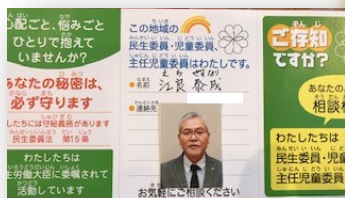
接会うことで高齢者の励みになる」と感じています。

こうしたふれあいは、江良さん自身のやりがいにもつながっています。また、実際に訪問によって家の中で倒れている高齢者を発見したケースもあり、安否確認としても非常に重要な手段となっています。

アフターコロナには「全戸訪問」を

コロナが落ち着いたらどんな活動をしたいかと尋ねたところ、「全戸訪問がしたい」という言葉が返ってきました。江良さんは言います。現在は75歳以上の家庭を訪問しているものの、それ以外の人の訪問がなかなかできていない状況です。地域の中に埋もれてしまっている、障がい者・児や、母子・父子家庭についても意識していきたいです。コロナ禍になり、民生委員・児童委員にとって地域住民と顔を見て話すことの大切さを再認識したため、高齢者以外の家庭や、住民の入れ替わりが多いアパートなども訪問し、埋もれた地域課題に対応していきたいと、アフターコロナに向けた意気込みを語ってくださいました。

名刺には顔写真を入れて
ポスティング。顔が分か
ると訪問時もドアを開け
て話してくれます。



大切にしている訪問
活動。短時間でも顔
を見てお話しできる
貴重な時間です。

* 神奈川県社協 民生委員児童委員部会は、県・政令市の民児協が参画する協議体です。様々な地域性やきめ細やかな幅広い委員活動から得る多様な情報や知恵を集結し、県政令市の枠を越えて、交流、研修情報収集、意見具申など、スケールメリットを活かした協働事業の運営を行っています。

* このニューズレターは、神奈川県内の民生委員児童委員向けに「新しい生活様式」に向けた委員活動やコロナ禍における委員の思いを発信するために、不定期に発行します。



ホームページ : <http://www.knsyk.jp/>



ツイッターアカウント : @kanagawa_syakyo